

2021 年度事業報告書

特定非営利活動法人 アヴニールファーム

I 事業期間

2021年9月13日～2021年12月31日

II 事業の成果

引退競走馬を中心に、愛護・預託・人材の育成・雇用創出・子供を中心としたイベントの企画や開催を実施した。特に、10月には、園田競馬場より1頭・榊ICC様より1頭の各1頭ずつ、怪我をもった引退競走馬を預託として迎え入れ、怪我のケアと併せて、セカンドキャリアへのトレーニングを開始した。また、地域のイベントでは、コロナの中、人数を最小限にして実施。職業体験や地域の馬好きのボランティアなどを迎え入れ馬に関する知識などの共有を行った。ふれあい体験では、月間平均約370名ほどの来場者が訪れ、えさやりや体験乗馬等、馬とのふれあいを楽しまれた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 引退競走馬等の保護、預託及び農耕馬としての活用に関する事業
(内容) 法人の運用する養老牧場での競走馬や乗馬クラブや引退した高齢馬の保護、預け入れ、農耕馬としてのセカンドライフの場の提供、終生繁養。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場
(実施日時) 新たに、令和3年10月2頭の預託を受託
(事業の対象者) 引退競走馬の馬主、団体からの受託
(収益) 2,693千円 (預託料)
(費用) 1,846千円
(臨時雇入金：228千円、外注費：77千円、消耗品費：134千円、車輻費：22千円、業務委託費46千円、調教レッスン費：255千円、飼育費：718千円、獣医費：215千円、ごみ処理費：135千円、支払手数料：16千円)
- (2) (事業名) 引退競走馬等の愛護、適正な飼養の啓発及び普及に関する事業
(内容) イベント開催及びホームページ、SNS等インターネット上での情報発信を通じた引退競走馬や高齢馬の殺処分の実態の周知、馬の適正飼育に関する情報提供及び、馬に関連する物品販売による馬への愛護精神の啓発。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場、法人のホームページやSNS等
(実施日時) イベント開催は未実施
法人のホームページやSNSでの発信：随時
(事業の対象者) 一般市民
(収益) 0円
(費用) 0円
- (3) (事業名) 引退競走馬等の保護活動を行う人材の育成及び雇用機会創出に関する事業
(内容) 引退競走馬等の体調管理、調教を行う人材及び乗馬、馬術指導者の育成及び雇用。
(実施場所) 法人事務所、法人の運営する養老牧場
(実施日時) 未実施
(事業の対象者) 厩務員、馬の調教師、乗馬及び馬術指導者及びそれらを目指す者
(収益) 0円
(費用) 0円
- (4) (事業名) 引退競走馬等の保護活動を行う個人・団体・近隣農家等との連絡、協力、調整、交流及び連携に関する事業
(内容) 引退競走馬の支援活動を行う個人・団体同士の情報交換や交流を目的としたイベントの企画・開催、近隣農家への馬糞の無償提供。
(実施場所) 大阪府及び近隣自治体の公共施設、オンライン会議システム、近隣農家
(実施日時) 馬糞の無償提供は発生の都度実施
(事業の対象者) 引退競走馬等の保護活動を行う個人・団体、近隣農家
(収益) 0円
(費用) 0円
- (5) (事業名) 動物福祉や地域農業の振興を目的とした交流イベント等の企画及び開催に関する事業
(内容) 法人の運営する養老牧場で保護、預託している馬の騎乗や手入れ等を体験するイベン

トの企画・開催や、近隣農業体験地への来訪者の馬車での送迎等。
(実施場所) 法人の運営する養老牧場
(実施日時) 令和3年9月13日から令和3年12月30日の9時から16時まで（但し、毎週月曜日は定休日の為除く）
(事業の対象者) 一般市民
(収益) 1,016千円
(費用) 759千円
(仕入れ：58千円、旅費交通費：15千円、水道光熱費：3千円、消耗品費：83千円、印刷製本費：27千円、飼育費：448千円、ごみ処理費：84千円、諸会費：12千円、支払い寄付金：11千円、雑費：18千円)

2 その他の事業 実施無し

IV 社員総会の開催状況

別紙のとおり（議事録添付）